2024年3月期
決算説明

実績、業績予想

2024年5月20日

株式会社日清製粉グループ本社

目　次

1. 2024年3月期 実績
2. セグメント別 実績分析
3. 営業外損益・特別損益（実績）
4. キャッシュ・フロー計算書（実績）
5. 2025年3月期 業績予想

1．2024年3月期 実績①

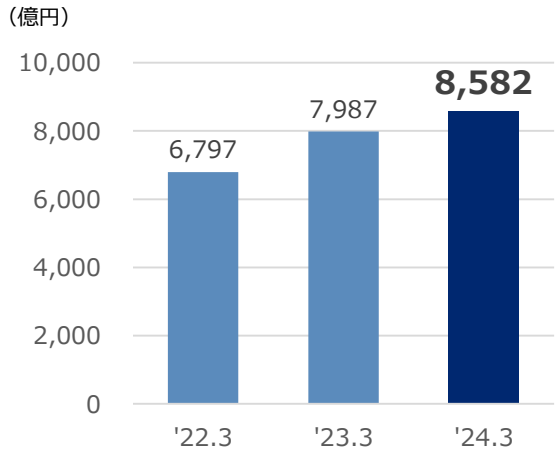
（単位：億円）	前年実績	2024年3月期 実績	前年差	前年比	業績予想差	業績予想比
売上高 （うち、海外売上高）	**7,987** **(2,617)**	**8,582** **(2,682)**	+596 (+65)	+7.5% (+2.5%)	+82 (+11)	+1.0% (+0.4%)
製　粉	4,198	4,582	+384	+9.2%	+12	+0.3%
食　品	1,880	2,011	+131	+7.0%	+11	+0.5%
中食・惣菜	1,475	1,536	+61	+4.1%	+ 6	+0.4%
その他	434	454	+20	+4.5%	+54	+11.3%
営業利益 （うち、海外営業利益）	**328** **(98)**	**478** **(155)**	+150 (+58)	+45.6% (+58.8%)	+18 (+18)	+3.9% (+13.5%)
製　粉	176	286	+110	+62.2%	+24	+9.0%
食　品	60	84	+23	+38.4%	▲10	▲11.1%
中食・惣菜	33	54	+21	+64.3%	+ 4	+7.9%
その他	57	54	▲3	▲5.9%	+ 1	+2.1%
調整＊	1	1	▲1	–	▲ 0	–
経常利益	**331**	**500**	+169	+51.3%	+30	+6.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	**▲104**	**317**	+421	–	+17	+5.8%

＊セグメント間取引消去等

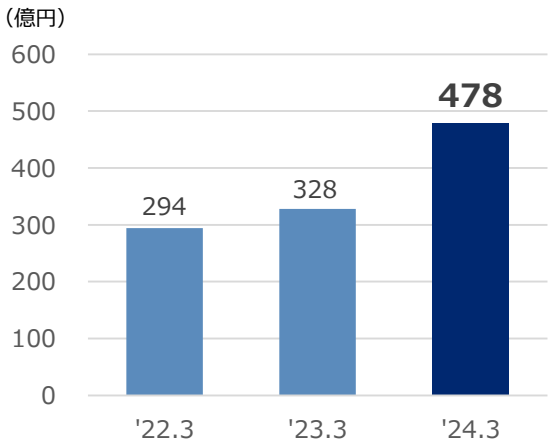
※金額は億円未満四捨五入

1．　2024年3月期 実績②

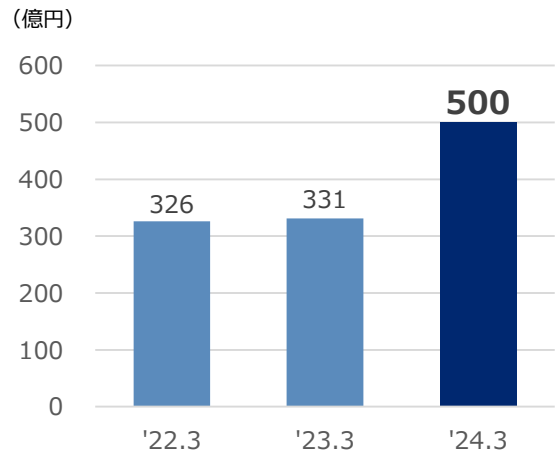
売上高



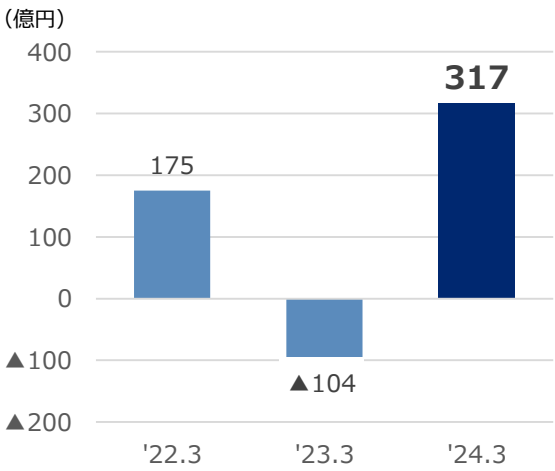
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益



※金額は億円未満四捨五入

- 売上高は、国内製粉事業における麦価改定に伴う小麦粉価格改定の実施、熊本製粉㈱の新規連結効果、食品事業や中食・惣菜事業における製品価格改定の実施等により、増収
- 営業利益は、各事業において前期のコスト上昇に対して価格転嫁が遅れた部分も含めた価格改定の実施、国内製粉事業の好調な業績、熊本製粉㈱の新規連結効果、豪州製粉事業の償却費負担減少、食品事業の業績回復や中食・惣菜事業の堅調な業績等により、増益

売上高	：前年比	＋　7.5%
営業利益	：同	＋ 45.6%
経常利益	：同	＋ 51.3%
親会社株主に帰属する当期純利益	：同	－

2. セグメント別 実績分析①

売上高分析（前年差）

（単位：億円）

製 粉　＋384億円

国内小麦粉出荷（出荷前年比100%）	＋ 6
麦価改定に伴う粉価改定他（新規連結効果を含む）	＋362
ふすま価格	＋14
海外売上高	＋ 2

食 品　＋131億円

加工食品売上	＋91
家庭用小麦粉売上	＋ 3
プレミックス売上	＋23
パスタ関連売上	＋20
冷凍食品売上	＋33
加工食品海外売上	＋15
その他	▲ 3
オリエンタル酵母工業売上	＋37
日清ファルマ売上	＋ 3

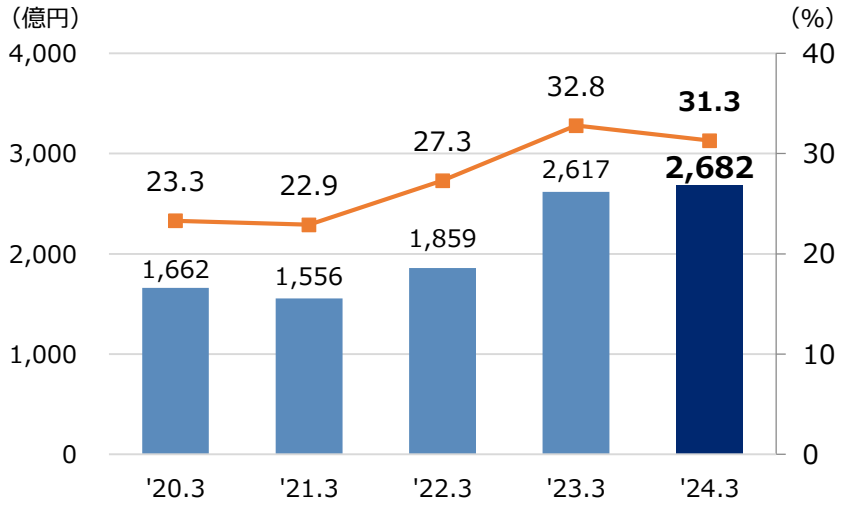
中食・惣菜　＋61億円

中食・惣菜売上	＋61

その他　＋20億円

NBCメッシュテック売上	＋28
設備工事売上他（日清エンジニアリング他）	▲ 8

【参考】海外売上高　＊折れ線は海外売上高比率



2. セグメント別 実績分析②

営業利益分析（前年差）

（単位：億円）

製 粉 ＋110億円

国内小麦粉出荷数量	＋ 1
拡販施策費	＋11
ふすま価格	＋14
コスト関連他（新規連結効果を含む）	＋41
海外営業利益	＋43

食 品 ＋23億円

出荷数量	▲ 4
拡販施策費	＋ 8
コスト関連他	＋12
海外営業利益 （オリエンタル酵母工業、日清ファルマ輸出含む）	＋ 7

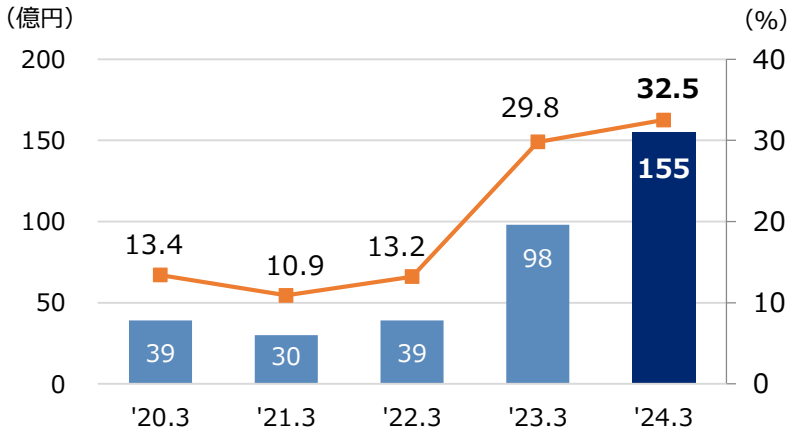
中食・惣菜 ＋ 21億円

売上	＋15
コスト関連他	＋ 6

その他 ▲ 3億円

売上	＋ 8
コスト関連他	▲11

【参考】海外営業利益 ＊折れ線は海外営業利益比率



3. 営業外損益・特別損益（実績）

（単位：億円）

	前年実績	2024年3月期 実績	前年差	備考
【営業外損益】 金融収支尻	▲ 1	▲5	▲4	前年の政策保有株式売却による受取配当金減少
持分法による投資損益	▲ 3	18	＋21	配合飼料関連会社増益
その他	7	9	＋3	
営業外損益収支	2	22	＋20	

【特別損益】 投資有価証券売却益	244	4	▲240	政策保有株式売却差
減損損失	▲557	▲13	＋544	(前年) 豪州製粉事業の業績悪化 (当年) 酵母・バイオ事業の工場閉鎖
その他	▲ 9	▲3	＋5	
特別損益収支	▲322	▲11	＋310	

※金額は億円未満四捨五入

4．キャッシュ・フロー計算書（実績）

（単位：億円）

	前年実績	2024年3月期 実績	2024年3月期 主な内容	前年差	
現金及び現金同等物の期首残高	687	830		＋142	手元資金＊ 830
営業活動によるＣＦ	234	732	税金等調整前当期純利益 ＋489 減価償却費 ＋230 運転資金の減少 ＋62 法人税等の支払額 ▲197	＋498	
投資活動によるＣＦ	5	▲309	設備投資（支払いベース）▲292	▲314	
財務活動によるＣＦ	▲106	▲195	配当金支払額 ▲125 短期借入金(運転資金目的)の減少 ▲21	▲89	
現金及び現金同等物に係る換算差額	10	20		＋10	
現金及び現金同等物の当期末残高	830	1,077		＋247	手元資金＊ 1,095

＊手元資金：３ヶ月超預金、運用債券も含める

	前年実績	2024年3月期 実績	前年差	主な内容
設備投資（工事ベース）	199	310	＋111	水島工場新設、米国サギノー工場増設
減価償却	228	230	＋ 2	

※金額は億円未満四捨五入

5．2025年3月期 業績予想①

- 売上高は、国内製粉事業における麦価改定に伴う小麦粉価格の引下げ、海外製粉事業における小麦相場の影響等による減収を食品事業における増収でカバーし、前年並を見込む
- 営業利益は、国内製粉事業は減益ながら、食品事業や中食・惣菜事業の増益、豪州製粉事業やインドイースト事業の業績回復施策等による増益でカバーし、前年並を見込む

	前年実績	2025年3月期 業績予想	前年差	前年比
売上高	**8,582**	**8,500**	**▲82**	**▲1.0%**
うち海外売上高 （海外売上高比率）	2,682 (31.3%)	2,656 (31.2%)	▲26	▲1.0%
営業利益	**478**	**480**	**＋ 2**	**＋0.4%**
うち海外営業利益 （海外営業利益比率）	155 (32.5%)	169 (35.2%)	＋14	＋8.7%
経常利益	**500**	**500**	**＋ 0**	**＋0.0%**
親会社株主に帰属する 当期純利益	**317**	**330**	**＋13**	**＋4.0%**

※金額は億円未満四捨五入

5．2025年3月期 業績予想②

セグメント別　売上高

（単位：億円）

	業績予想	前年差
製　粉	4,410	▲172
食　品	2,100	+89
中食・惣菜	1,540	+ 4
その他	450	▲ 4
合　計	8,500	▲82

（単位：億円）

製　粉　▲172億円

国内小麦粉出荷（出荷前年比100%）	+ 0
麦価改定に伴う粉価改定他	▲97
ふすま価格	+ 0
海外売上高	▲75

食　品　+89億円

加工食品国内売上	+16
加工食品海外売上	+18
オリエンタル酵母工業売上	+45
日清ファルマ売上	+10

中食・惣菜　+ 4億円

中食・惣菜売上	+ 4

その他　▲ 4億円

ＮＢＣメッシュテック売上	+15
設備工事売上他（日清ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ他）	▲19

5．2025年3月期 業績予想③

セグメント別　営業利益

（単位：億円）

	業績予想	前年差
製　粉	260	▲26
食　品	108	+24
中食･惣菜	55	＋ 1
その他	56	＋ 2
調　整*	1	＋ 0
合　計	480	＋ 2

＊セグメント間取引消去等

（単位：億円）

製　粉　▲26億円

国内小麦粉出荷数量	＋ 0
拡販施策費	▲ 4
ふすま価格	＋ 0
コスト関連他	▲24
海外営業利益	＋ 2

食　品　+24億円

出荷数量	+11
拡販施策費	＋ 1
コスト関連他	＋ 0
海外営業利益 （オリエンタル酵母工業、日清ファルマ輸出含む）	+12

中食･惣菜　＋ 1億円

売上	＋ 1
コスト関連他	＋ 0

その他　＋ 2億円

売上	＋ 1
コスト関連他	＋ 1

記載内容に関する注意事項

当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。